



令和5年度の徳島大学病院の卒後臨床研修が、多数の新人研修医を迎え開始されました。本院は、メディカルゾーン重点研修プログラムをはじめとして、研修医の皆さんの希望に沿った多様な研修を可能とする柔軟性に富んだ魅力的なプログラムを提供しています。プライマリケアから高度先進医療にわたる幅広い研修内容を吟味し、自分が望むプログラムを組み立て実りある研修に取り組んでください。特に1年目は、医師として日々直面する問題に対する解決法や心構えを学び、自分自身の方向性を見定めていく重要な時期です。2年目は、さらに実践能力に磨きをかけ、スムーズに3年目以降の専門研修に繋げていくよう努力をしてください。



病院長 香美 祥二

さて本年5月から、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の感染症法上の位置付けが2類相当から5類へ移行します。通常研修の中でCOVID-19診療に対応することになりますのでしっかりと各人の感染対策、健康管理をお願いします。そのような中、研修で困ったことがある時は直ちに相談をお願いします。皆さんが研修の楽しさを実感し医師として成長できるよう、卒後臨床研修センターを中心に本院職員が全力でサポートいたします。



R5年度オリエンテーション集合写真

令和5年度の初期研修がスタート

令和5年4月3日より、令和5年度の初期臨床研修が開始となりました。メディカルゾーン重点研修プログラム選択者3名を含め、1年次研修医12名が加わり、2年次研修医14名と合わせて初期研修医は全体で26名となりました。4月から当院で研修を開始する初期研修医に対しては、4月3日～4月11日まで病院オリエンテーションを行いました。研修医がマスターすべき基本的な知識・技能・態度の習得だけでなく、看護部・薬剤部・医療技術部・患者支援センター・口腔管理センター・リハビリテーションセンターなどの多くの職種のご協力のもと病院全体の業務についても研修し、スムーズに病院に溶け込めるよう努めました。

制の変更に伴い業務や生活にも変化が訪れるなか、個々の病院だけでなく、医師会・徳島県の協力のもと、徳島県全体で全ての研修医をサポートしていきます。

オリエンテーションを終えた1年次の研修医は4月12日から、各診療科にて研修を開始しました。また、県下の研修病院にはこれまで通り協力病院として引き続き研修医の指導にあたって頂きます。また至らぬ点も多いと思いますが、温かい目で研修医をご指導いただけますようお願いいたします。

5月14日には、徳島県医師会主催で新人研修医歓迎の集いが開催され、県下の研修病院の研修医間での交流を図ることができました。今後は新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に対する規

また、本年度から卒後臨床研修センターの新センタースタッフとして、津田 恵 特任助教(泌尿器科)に代わって松本 唯 特任助教(精神科神経科)が赴任されました。今後も5名体制で研修医の先生方が安全で充実した研修を送れるよう尽力して参ります。徳島大学病院の卒後臨床研修に今後もご協力ご支援の程をよろしくお願い申し上げます。



CV挿入シミュレーター



感染研修(手指衛生)



気管挿管実習



縫合実習



新人研修医歓迎の集い(徳島県医師会館に於いて)

令和6年度 徳島大学病院 卒後研修プログラム

令和6年度の卒後研修プログラムは、「AWAすだちプログラム」・「メディカルゾーン重点研修プログラム」・「産婦人科研修プログラム」・「小児研修プログラム」の4つの中から選択可能です。各プログラムの詳細は徳島大学病院卒後臨床研修センターホームページをご覧ください。

パターン1 | AWAすだちプログラム (定員18名)

徳島大学病院と全国の協力病院にて研修を行うプログラムです。研修病院や研修科は、希望に沿って柔軟に対応可能です。全国の協力病院に関しては下の地図に示していますが、病院の詳細に関しては、徳島大学病院卒後臨床研修センターホームページをご覧ください。

パターン2 | メディカルゾーン重点研修プログラム (定員5名) New! 増員

徳島大学病院・徳島県立中央病院にて構成されるメディカルゾーンを中心としたプログラムです。大学病院と市中病院の特色を生かし、高度医療から地域医療まで幅広い研修が可能です。

パターン3 | 産婦人科研修プログラム (定員2名)

将来、産婦人科医を目指す研修医を対象とした、産婦人科医療に関し、幅広く専門的な研修が行えるプログラムです。

パターン4 | 小児研修プログラム (定員2名)

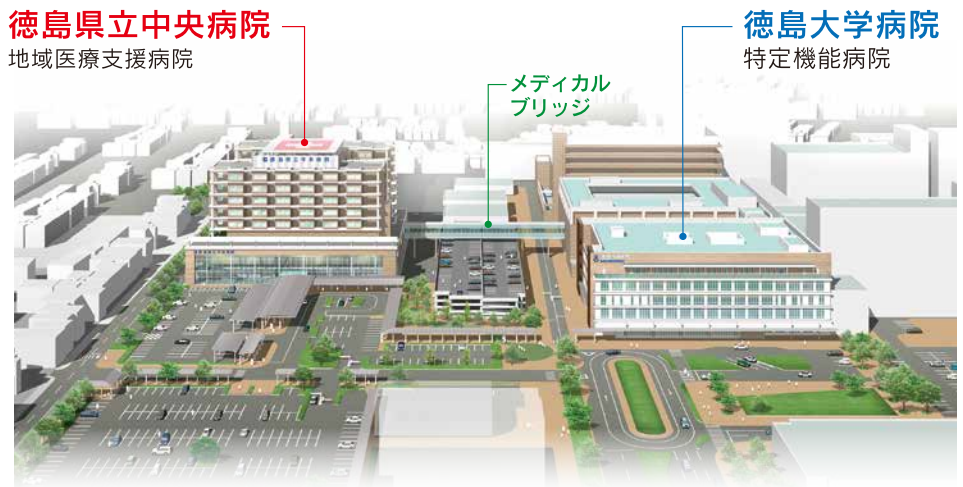
将来、小児科医を目指す研修医を対象に高度先進医療から一般小児科、小児救急、新生児医療など幅広い小児医療について専門的に研修が行えるプログラムです。



全国におよぶ協力病院・施設

*総合メディカルゾーン構想とは?

高度医療を提供する特定機能病院である徳島大学病院と高度急性期医療の中核病院である徳島県立中央病院をメディカルゾーン本部とし、メディカルゾーン西部(徳島県立三好病院・つるぎ町立半田病院)、メディカルゾーン南部(徳島県立海部病院)も合わせて「オール徳島」で運用を行い、最先端の医療から地域医療まで幅広く県内の医療ニーズに答える全県をカバーする巨大なメディカルセンターを形成する構想です。



徳島県立中央病院
地域医療支援病院

徳島大学病院
特定機能病院

メディカルブリッジ

*地域医療研修(必修・選択)

徳島県内全域にわたり、地域特異性の高い研修ができる多種多様な協力病院・施設があります。施設により、一般外来や在宅医療、医療・介護・保健・福祉に携わる施設や組織との連携、地域包括ケアシステム等の研修ができます。各プログラムの詳細は是非HPをご覧ください。



詳しくはこちら

徳島大学病院卒後臨床研修プログラム説明会スケジュール

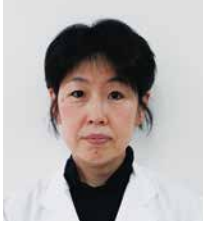
- 4月15日(土) レジナビFairオンライン 2023 徳島県 ~臨床研修プログラム~
- 6月18日(日) レジナビフェア2023 東京 ~臨床・専門研修プログラム~
- 7月 1日(土) 令和6年度 徳島大学病院初期・専門医研修プログラム説明会
- 7月 2日(日) レジナビフェア2023 大阪 ~臨床・専門研修プログラム~

研修医紹介

1

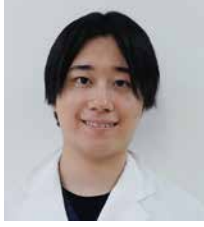
1年目研修医

遠藤 裕美
えんどう ひろみ



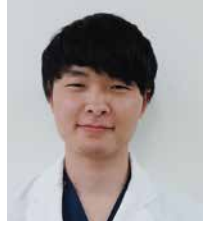
人間としてまだまだ未熟で知識不足も痛感する毎日です。新しい仲間と共に頑張っていきたいです。

大塚 真人
おおつか まこと



少しでも患者さんの役に立てるよう、努力を続けていきます。ご指導よろしくお願いたします。

酒巻 悠太
さかまき ゆうた



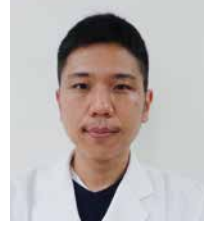
まだまだ未熟者ですが、精一杯研修に取り組んでまいります。ご指導よろしくお願いたします。

佐々木 遼太
ささき りょうた



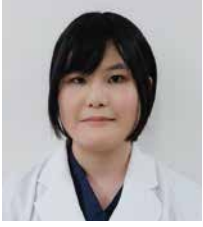
理想とする医師像に近づけるよう精一杯努力して参ります。ご指導の程よろしくお願いたします。

西村 運平
にしむら うんぺい



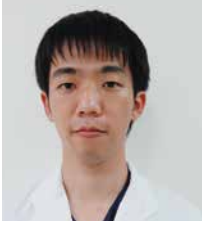
学びの姿勢を忘れず、医師としての成長はもちろん、人間性も磨ける研修となるよう尽力致します。

渡辺 裕子
わたなべ ゆっこ



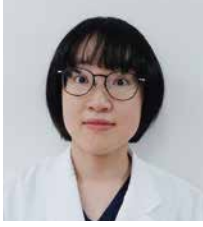
一日一善ならぬ一日一学の精神で研修に臨みたいと思います。どうぞよろしくお願いたします。

上荷 康平
うわに こうへい



働き始めてわからない事も多いですが、少しでも多くの事を学び取れるようがんばります。

多田 里穂
ただ りほ



至らぬ点も多くございますが、一日でも早くよい医師となれるよう鋭意努力して参ります。

手束 宏明
てつか ひろあき

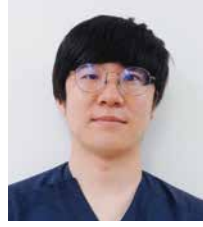


最初は至らない部分も多いと思いますが、ご指示・ご鞭撻の程、どうぞよろしくお願いたします。

2

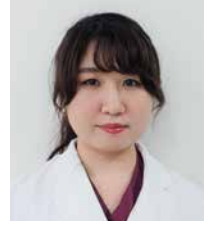
2年目研修医

上山 佑一郎
かみやま ゆういちろう



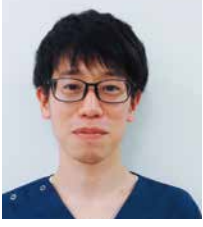
昨年は徳島赤十字病院で研修しました。初心を忘れずに、一日一日を一所懸命に頑張ります。

河本 優希
かわもと ゆうき



7月より、10か月ぶりの大学病院研修となります。至らぬ点ばかりですが、御指導お願いたします。

下村 聖一郎
しもむら せいいちろう



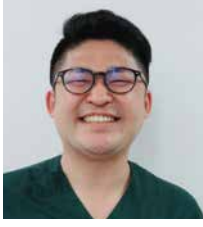
将来の診療科選択に対する焦りもありますが今すべき事を着実にを行うよう頑張っていきます。

砂田 陽二郎
すなだ ようじろう



残りの研修期間を大切にしたいと思ひます。引き続きご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。

藤橋 智宏
とうはし ともひろ



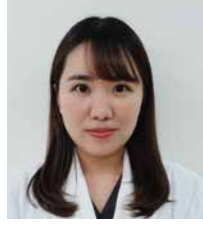
今年度より高知から戻りました。残り1年しっかり勉強したいと思ひます。よろしくお願いたします。

中西 颯斗
なかにし はやと



研修医も半ばを過ぎましたが、まだまだ勉強することは多くありますので、今後とも精進します。

矢野 花佳
やの はなか



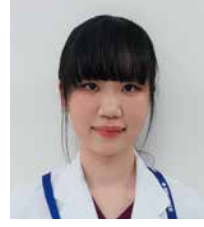
昨年は和歌山で研修し、4月から大学へ戻ってきました。精一杯頑張るのでよろしくお願致します。

亀井 友志
かめい ゆうし



研修医も2年目となりました。フットワーク軽く何でも吸収する一年にしたいと思ひます。

木内 華由
きのうち かゆ



一年目のときに教わった知識や経験を生かし、より充実した研修となるよう励みます。

先輩からのメッセージ 初期研修を終えて

徳島大学病院
耳鼻咽喉科・頭頸部外科

高岡 俊

令和3～4年度 徳島大学病院

AWAすだちプログラム

徳島大学病院、徳島県立中央病院、
徳島県立海部病院、徳島県立三好病院、
徳島県新型コロナ入院調整本部にて研修



徳島大学病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科の高岡と申します。徳島大学病院のAWAすだちプログラムで2年間初期研修を行っていました。4月から後期研修医として勤務しています。

私はこのAWAすだちプログラムで徳島大学病院以外に徳島県立中央病院、徳島県立海部病院、徳島県立三好病院、徳島県新型コロナ入院調整本部で研修しました。私がこのプログラムを選択した理由は2つあります。1つ目はプログラムの特徴である多くの提携病院での研修が可能点です。大学病院でしか学べないような疾患もあれば市中病院でしか経験できないこともあるため、それぞれの病院の特色を踏まえながら自由に研修を組み立てることが可能なこのプログラムに魅力を感じました。2つ目は大学病院で興味のある診療科を研修することで実際に医局の雰囲気を感じられることです。私自身、2年目以降に進路で悩む時期がありました。その際に自分の学年に近い先生やベテランの先生方にその診療科の特色や医局の雰囲気を教えて頂き自分の進路を決めることができました。

また、卒後臨床研修センターのスタッフの方々は進路や研修で困っていることなどいつでも相談に乗ってくれるので大変助かりました。多くの同期にも恵まれかけがえのない財産となっています。今後も多くの研修医の先生方が徳島大学病院での研修を経て活躍されることを願っています。

徳島大学病院
精神科神経科

青山 理央

令和3～4年度 徳島大学病院

メディカルゾーン 重点研修プログラム

徳島大学病院、徳島県立中央病院、
徳島県立海部病院、つるぎ町立半田病院、
徳島県新型コロナ入院調整本部にて研修



写真右

徳島大学病院精神科神経科の青山理央と申します。私はメディカルゾーン重点研修プログラムを選択し、徳島大学病院、徳島県立中央病院、徳島県立海部病院、つるぎ町立半田病院、徳島県新型コロナ入院調整本部で研修させていただき、各病院の特色や役割を現場で学び、徳島県の医療全体に対する理解を深めることができました。また、それぞれの場所で役割を果たし徳島の医療を支えている方々と関わり、尊敬できる方々とお会いできたことは、人生の糧になると思います。

徳島大学病院の研修ローテーションは個人に合わせて組み立てられるため、自分の興味のある診療科を早めに選択し、余裕を持って進路を

決定できました。自分の将来についてじっくり考え悩んだ時にはいつでも相談できる、とても恵まれた環境だったと感じます。日々研修医をサポートして下さった卒後臨床研修センターのスタッフの方々を始め、研修に関わった全ての方に、この場を借りて御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

日々研修していると、壁にぶつかり、自分の無力さを実感し、苦しい時間もあるかと思いますが、同じような経験をした先輩方が周囲であたたかく見守っていることを思い出して、時には頼ったり休んだりする勇気を持って、心身ともに健やかな研修生活を送ってください。精神科をまわる際には気軽にお声掛けください。

第266回 徳島医学会学術集会

2023年2月12日(日)に第266回 徳島医学会学術集会が開催されました。前回に引き続き、ポスターセッションはweb公開での発表形式となりました。徳島大学病院からは2年次研修医2名、1年次研修医4名の計6名が発表を行い、1年次研修医 中西 颯斗先生、新居 寛子先生が第29回若手奨励賞を受賞しました。ご指導いただきました各診療科の先生方には厚くお礼申し上げます。

若手奨励賞

1年次研修医 中西 颯斗先生 (消化器内科)
「切除不能・再発膵神経内分泌腫瘍 (pancreatic neuroendocrine neoplasm : P-NEN) に対し放射性核種標識ペプチド治療 (PRRT) を行った4症例の有効性及び安全性についての検討」

1年次研修医 新居 寛子先生 (血液内科)
「周期性の発熱、胸背部痛をきたした家族性地中海熱の女性例
—AYA世代患者における多職種連携の重要性—」

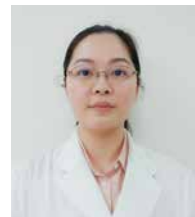


前回(第265回)の受賞者(左から2番目: 亀井友志先生、同3番目: 鈴木杏奈先生)

卒後臨床研修センター 新任スタッフ紹介

特任助教
(精神科神経科)

松本 唯



初期臨床研修の目まぐるしい時期のなか、研修医の先生方が心身ともに健康に過ごせるようサポートしていきたいと考えております。まだ拙い部分がありますが、センタースタッフの皆様からご助力をいただきながら精一杯務めていきますので、よろしくお願いたします。

ホームページ

卒後臨床研修センターでは、適宜ホームページをリニューアルしています。医学生に向けた卒後臨床研修センター・研修プログラムの紹介動画および研修プログラムのデジタルパンフレットを公開しています。その他、新しい研修プログラムの情報や研修医のブログなど様々な情報を配信しておりますので、ご興味のある方は卒後臨床研修センターホームページにアクセスいただけますと幸いです。

■ニュースレターに関するご意見・ご要望など、お気軽にお寄せください。
bsotsugo@tokushima-u.ac.jp

徳島大学病院
Tokushima University Hospital
卒後臨床研修センター

Tel: 088-633-9359
Fax: 088-633-9358
E-mail: bsotsugo@tokushima-u.ac.jp
URL: https://www.tokudai-sotsugo.jp

